

CADからVRへ データコンバート不要 お手持ちの3次元CAD/CAEソフトウェアを自動的にVR変換

製品開発分野においてバーチャルリアリティ（VR）が注目されています。汎用3次元CAD/CAEソフトウェアによる実際の3次元設計/解析データをベースに、あたかもそこに開発品が存在するように検証や評価ができるVRは、試作にかかる時間やコストを低減し、製品のリードタイム短縮に大きな効果を発揮するものと期待されます。しかしながら現状では、VR専用ソフトウェアへの3次元データのインポートに多大な労力がかかり、インポートされたデータにも不具合が避けられません。またVR専用ソフトウェアの使い勝手も決して良いとはいえません。

VRランチャーソフトウェア「EasyVR」は、このような問題点を解決し、容易にVR表示を実現する画期的なソフトウェアです。「EasyVR」は、汎用3次元アプリケーションの描画出力を解析し、これにVR的処理を加えることで、アプリケーションを実行させた状態でその描画出力をそのままVR空間として再構築することが出来ます。「EasyVR」は、汎用3次元アプリケーションのデータのコンバートやVR専用ソフトウェアによる複雑な設定などのわずらわしい作業からユーザーを解放します。

●そのままVR表示

立体表示機能を持たないアプリケーションでも、透視投影3D表示が可能であれば自動的にその出力をそのままVR表示できます。時分割方式および偏光方式の立体表示に対応しています。

●GUIはそのまま

VR表示中でも、アプリケーションのGUIは、そのまま機能します。

●ウォークスルー

Microsoft DirectInput 対応の汎用ゲームコントローラや3次元マウスにより、VR空間をウォークスルーできます。

●ヘッドトラッキング

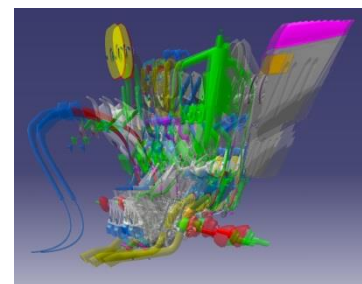
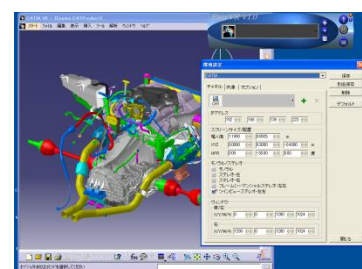
Vicon社 Bonita などの3次元センサの測定データをもとに、ユーザーの視点位置に応じた映像を提示するので、仮想物体を様々な方向から見る事ができます。

●マルチチャンネル出力

傾斜スクリーンや大型マルチスクリーンシステムにも対応してVR表示できます。

●ヘッドトラッキングビューモニタ

ヘッドトラッキングをしているユーザーの視野を別のウィンドウに表示することができます。VR体験のサポートやスクリーンキャプチャなどにお使いいただけます。



EasyVR ラインナップ

●EasyVR MC / EasyVR MH

汎用アプリケーションをキャプチャし、PCクラスタによるステレオ表示を行います。またネットワークに接続されたPCでマルチチャンネルステレオ表示を行います。MHはMCの機能に加え6自由度センサを使用したヘッドトラッキングを行うことができます。

●EasyMR

Easy MRはキヤノン株式会社製MR (Mixed Reality) システム「MREAL」用のEasyVRプラグインで、MREALのHMDが撮影した実写映像とアプリケーションの3Dデータを合成表示することができます。

●アプリケーション対応フィルタ

キャプチャ対象となるアプリケーション毎に対応フィルタモジュールが用意されています。EasyVRには1種類、Fusion オプションには追加で更に1種類のフィルタが付属します。それ以上のアプリケーションに対応されたい場合は別途ご購入いただく必要があります。



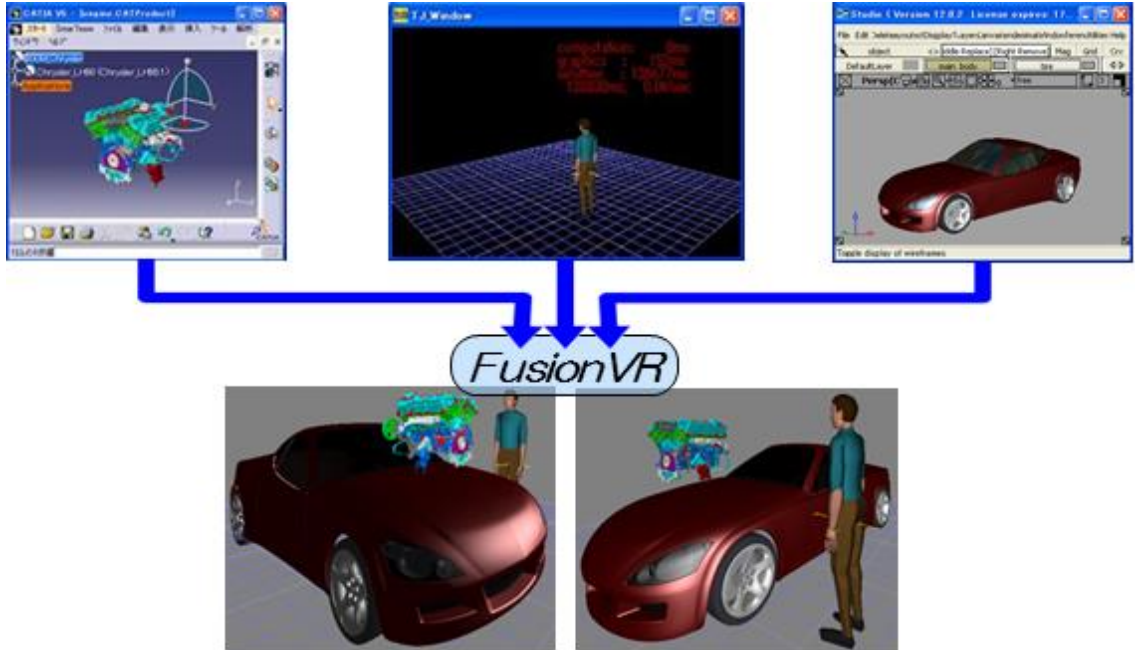
お断り

- ※ 対象のアプリケーションの描画出力をベースに映像を生成するため、もとのアプリケーションが描画していない部分に関しては映像を生成することはできません。
- ※ 現在未対応の市販パッケージソフトウェアへの対応も承ります。尚、技術的に対応不可の製品があります。
- ※ またカタログ記載内容は予告無く変更することがあります。あらかじめご了承ください。

記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

「FusionVR」は、「EasyVR」の原理を応用した OpenGL ベースの複数の汎用 3 次元アプリケーションの描画空間をリアルタイムにひとつの 3 次元空間として融合し表示する画期的な新技術です。従来の VR ソフトウェアでは様々なコンバートを経てインポートされたデータの不具合の修正や煩雑な設定などに膨大な時間を要し、ようやく表示したもののオリジナルのデータと相当違っているといった問題点がありました。

「FusionVR」を用いれば、それぞれ別々のアプリケーションで作成した街並みや車などを同時に表示し更に別のアプリケーションで作成した人物を歩かせるといった時空間をそれぞれのアプリケーションの描画情報からリアルタイムに融合生成したり、CAD のデータと CAE のシミュレーション結果とをそれぞれのアプリケーションの描画空間から自動的に融合表示する、などといったことができます。勿論オリジナルアプリケーションの描画情報に基づいた描画ですので忠実に表示が再現されます。この次世代 VR 空間構成技術によりもたらされる画期的な成果を皆様の業務革新にも是非お役立て下さい。



※ 本製品は、独立行政法人情報通信研究機構 2004 年度「民間基盤技術研究促進制度」の委託業務「テレ・イマージング・カンファレンス・システムに関する研究」の一部として、株式会社ネットワークシステム株式会社によって開発されました。

動作確認済アプリケーション

3dsMax, Adams, Alias, Animator3, ArchiCAD, AVS/Express, CATIAV5, DELMIAV5, EnSight, FieldView, Google Earth, Maya, MicroAVS, MotionBuilder, Navisworks, NX, ProcessSimulate, Pro/ENGINEER, Rhinoceros, Showcase, SolidEdge20, SolidWorks, VisMockup, TSV-Post, Virtools, VirtualLab, 他

アプリケーション対応フィルタモジュールとして提供されます。

対応している各アプリケーションのバージョンにつきましてはお問い合わせください。

記載以外のアプリケーションにも対応しておりますのでご相談ください。

GLUT で作成されたアプリケーションに対しても多数動作実績があります。

対応3次元センサ

VRPN に対応している製品

対応表示デバイス

VR システム： CAVE などの多面立体視表示システム
 立体ディスプレイ： Nvidia 3D Vision 対応ディスプレイおよびプロジェクター
 ヘッドマウントディスプレイ： Virtual-Eye HEWDD-768 他

動作環境

CPU	Intel Core 2 Duo またはそれ以上のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
OS	Windows XP / 7、Linux (ディストリビューションはお問い合わせください)
メモリ	4GB 以上を推奨 (ベースソフトウェアに依存)
ハードディスク	1GB 以上の空き容量
CD-ROM	必須
グラフィックスカード	Nvidia Quadro FX3800 以上推奨
ディスプレイ	解像度 1024x768 以上、65536 色以上 (時分割方式の立体表示を行う場合は垂直同期信号 120Hz 程度を入力可能なこと)
ネットワークカード	1000BASE-T 以上のネットワークカード



株式会社フィアラックス

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-3-3
 プロスパービル 8F
 Tel: 03-5822-4110 Fax: 03-3862-9190
<http://www.fiatlux.co.jp>

EasyVR

EasyVR対応アプリケーション一覧

メーカー	ソフトウェア	バージョン
ALTAIR ENGINEERING, LTD.	HyperView	2017
ANSYS	CFD-Post	17 - 19
	Electronics Desktop	2017
	Fluent	17 - 19
Autodesk	3dsMax	2010 - 2018
	Alias	2010 - 2018
	Maya	2010 - 2018
	MotionBuilder	2013 - 2018
	Navisworks	2011 - 2018
	Revit	2012
	Showcase	2011 / 2013 - 2017
AVS Inc	AVS/Express	7 - 8
Blender Foundation	Blender	2
CEI	EnSight	8.2 / 9.0 / 9.1 / 9.2 / 10.0 / 10.1 / 10.1.6f / 10.2.1
COMSOL	COMSOL Multiphysics	5.2
Dassault Systemes	CATIAV5	R18 - R27
	DELMIAV5	R20 - R27
	eDrawings	2017
	SolidWorks	2013 - 2017
	SolidWorks Composer	2013 - 2017
dGB Earth Sciences	Virtools	4 - 5
	OpendTect	4
DIAL GmbH	DIALux	4.12
ESI	ESI Visual-Viewer	4.0 / 7.5
Esri	ArcScene	10.3
GNS mbH	Animator	3 - 4
Google	Google Earth	6 - 7
GRAPHISOFT	ArchiCAD	13 / 19
Innovative Research, Inc.	TileFlow	5.7
Intelligent Light	FieldView	13 - 16
IronCAD, LLC	IronCAD	2016
ISID	R-3D	2
LMS	VirtualLab	12
Livemore Software Technology Corporation	LS-PREPOST	4.5 New
Mentor Graphics	FloVIZ	11.0
MSC	Adams	2012
	Patran	2017 - 2018 Update
PTC	Creo	1.0 - 4.0
	CreoView	1.0 - 4.0
	ProENGINEER	Wildfire4 / Wildfire5
Robert McNeel & Associates	Rhinoceros	4.0 - 6.0

メーカー	ソフトウェア	バージョン
Siemens	Femap	11.4
	Jack	7.1
	JT2Go	11
	NX	7 - 12
	ProcessSimulate	9 - 13
	SolidEdge	20 / ST5 - ST10
	STAR-CCM+	11 - 12
	STAR-View+	11 - 12
	Teamcenter	8 - 11
	VisMockup	
	Solibri	Solibri Model Viewer
solidThinking, Inc.	solidThinking Inspire	2018
Synopsys, Inc.	LightTools	8.4
Schrödinger, LLC	PyMOL	1.8
TechonoStar	TSV-Post	5.0
University of Illinois	VMD	1.9
Visual Collaboration Technologies	VCollab	2013
Visual Computing Lab	MeshLab	1.3
VR&D	Design Studio for Genesis	13.0
アーク情報システム	ArkFemView	4.7
アドバンスドナレッジ研究所	FlowDesigner	13
川崎重工業	K-ROSET	1.6 / 1.8
港湾空港技術研究所	CADMASVR	3
サンディア国立研究所 / Kitware株式会社 / ロシアラモス国立研究所	ParaView	3
ソフトウェアクレイドル	STREAM	12
ソニー株式会社	FRESDAM	2016
デジタルプロセス株式会社	VridgeR	4
トヨタケラム	Micro Caelum II	7.5
日本ユニシス・エクセリューションズ	AIREALMEISTER	8.1
福井コンピュータアーキテクト	CADmeister	10
富士通	RealWalker	2
日立製作所	GP4	11
	iCAD SX	V7L5
	Poynting Viewer	V03L10 New
ラティス・テクノロジー	VPS	15 / 20
	CADAS	2016
	XVL Player	15 - 17

記載の会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

2018年11月現在

※記載以外のアプリケーションについてはお問い合わせください。

※GLUTで作成したアプリケーションに対しても多数動作実績があります。

